

新人職員ティコリくんからのおすすめポイント☆



「現代音楽とかよくわかんない」

「奈良さんってどんな方？」

「ピンとこないんだよねー」……

まあ、こうなってしまうと
なかなか会場まで足を運ぶのって難しいですよー？
私もまだまだクラシックなどの音楽や
伝統文化、芸能、歴史などなど
勉強中の身でして、最近まで
「クラシックって敷居高いよねー？」という意見に
「わかるわかる」って相槌を打つ方でした^^;



しかし！

そういうのってすごーく「もったいない！」ってわかってきたので
(※「CD で聞くのと全然違う」とか、
「空間も一部だな」とか、
「身体で感じるってこれか！」とか)

初心者目線から
私が興味を持つきっかけになった「ポイント」などをお伝えします！

今回、奈良ゆみさんのリサイタルが気になったポイントは

「こんなに人を惚れこませてしまう人の歌って、どんなんだろう？」

です！

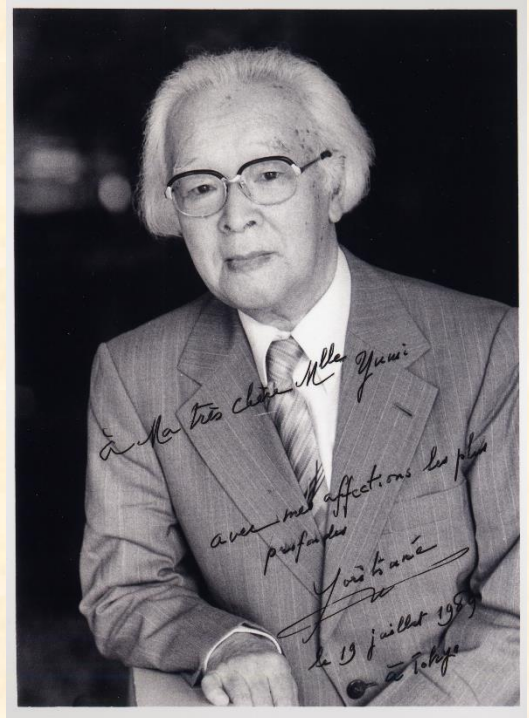
松平先生の気持ちになって、風景と情景を想像しながら
下記のエピソードを読んでみてください！
…私は涙腺が崩壊してしまいました dT-T

「奈良ゆみさんの文章から抜粋」

松平頼則先生に出会ってからこの世を去ってしまわれるまでの12年の歳月には沢山の作品が生まれ、これまでにはほんの一部だけが演奏されてきました。

94歳で亡くなられる直前まで体は弱ってゆかれましたが精神は気高く、感性は鋭く、先生の言葉は水晶の棘が自然界の光に反射するように様々な現象に心を映しておられました。

松平先生は、私の“出現”が創作へのインスピレーションを与えたとおっしゃいます。でも、私にとっては松平先生は先生の作品を演奏するようになって声の根源に微睡む可能性に問いかけ新たな声を開拓することができた稀な作曲家だと云えます。



書かれている譜面を見ると、まず第一に余りにも細かい音の装飾音、音程の跳躍の激しさにお手上げになってしまう。どうすればこのスコアが歌えるのであろうか？ 途方に暮れて先生に幾度申し上げたことか、、、その度に相談しながら、書き換えてはくださるのですが依然として難しく、先生は「それは演奏家を信頼して尊敬しているから、あまり簡単だと失礼になると思って」とおっしゃる。

思い出します。

私との出会いで源氏物語の女達が詠んだ歌を書かれ（その連作が後にオペラとなりました『宇治拾帖』の大作を90歳を過ぎてから完成されました）それをテーマにして、初めて松平作品を歌う為に帰国したときのこと、私はまるで大アーティストのように空港にはハイヤーのお迎えで、一流ホテルの広くて美しい部屋に滞在させてくださいました。申し訳なくて「こんな大きな部屋は必要ありません。小さなお部屋に替えてください。」と申し上げると「あなたは夢を語ってくださるアーティストです。夢を漂わせる空間は当然なことです。」とお答えになりました。





大変なおもてなしで、一度お礼にお伺いしたいとお願いしてもお聞きくださらず、あるときほぼ強引に花束を抱えてお家をお訪ねしました。

東中野の住宅街にあるお家は私が泊めて戴いている夢のような豪華な部屋とはほど遠く、時代から取り残されたような小さくてタン屋根の物置のようなお家でした。

どこまでも透き通った眼差しと微笑みで迎えてくださいました。

「どうしてこんなに？」と思わず申し上げると、松平先生は「子供の時には、欲しいものは何でも手に入りお池にはボートを浮かべて白鳥と遊んでもいたけれど自由がなかった。父母にさえ直接話すことは許されなかった。淋しかった。今はなにも無いけれど、でも自由があるんだ。」とおっしゃっていました。



・・・いかがですか？興味が湧いてきましたか？

このジャンルの演奏会というのは珍しいです。
いろいろなタイミングが合った為
奇跡的に開催にこぎつけることができた貴重な演奏会です！

※このレベルのキャストで、このジャンルで、この価格で、この時期で、と
「もう一回よろしく！」と言われても、多分・・・もうできません^^;



浦添市でだこホール 開館10周年記念事業<第1弾>

奈良 ゆみ Yumi Nara soprano
ソプラノ

愛は、
どのように
響くのだろう

オリヴィエ・メシアン 松平 頼則

“愛の歌” chant d'amour

渡其知愛 Ai Toguchi piano
ピアノ

浦添市でだこホール 浦添市教育委員会

2017.
4/22(土) 開場 18:30
開演 19:00
浦添市でだこホール(小ホール)

全席自由 一般 3,000円 学生 1,500円
(当日500円増し) ※未成年の入場はご遠慮願います。

プレイガイド
浦添市でだこホール (098-942-4360)
デパートリウボウ (098-867-1171)
コープあふれ (098-841-8000)
名護車氏会館 (0980-53-5427)
イープラス (http://eplus.jp)

お問い合わせ 浦添市でだこホール
(098-942-4360)

■主催 浦添市でだこホール
■共催 浦添市教育委員会

■後援 琉球新報社、沖縄タイムス社、NHK沖縄放送局、琉球放送
琉球朝日放送、沖縄テレビ放送、エフエム沖縄、ラジオ沖縄

-Program-

<第1部> 松平 頼則
臘月夜に (源氏物語より) [1992-1993] ~ソプラノ・ピアノ~
逢ふことの「三つのオールド」より [1994] ~ソプラノ・ソロ~
君ならで、秋風に、はつかりの、川の源に (古今集より) [1939-1945]
朗詠風な幻想：七夕 [1970] ~ピアノ・ソロ~
ラ・グラス：七月の詩 [1991] 詩：松平頼則

<第2部> オリヴィエ・メシアン
ハラワイー雲と死の歌ー 全2曲 [1945]

Photo: Brigitte Engesaard



音楽に精通している方も
そうでない方も
この機会を逃す手はないですよ！

是非、会場で、耳で、身体で感じてください！

